



自民党 県会報告

第192号

12月県議会 定例会 会期 12月10日(火)~12月25日(水)

改選後初の県議会開会!

12月定例会は12月10日から12月25日までの16日間の日程で開催され、台風第19号とその後の大風による災害からの復旧や生活の再建に向けて緊急に措置すべき経費などをはじめとする令和元年度一般会計補正予算や、当面する県政の重要な案件について審議いたしました。

自民党議員会が強く要望してきた、台風第19号等による住宅被害が「半壊」「床上浸水」の世帯に対し、支援金として給付する予算など、知事提出議案や意見書92件を可決いたしました。

自民党議員会からは代表質問1名、一般質問4名が登壇し、復興と地方創生を更に前進させるための県の取組についてただしました。一般会計補正予算の主な内容については以下の通りです。

令和元年度一般会計補正予算 607億3,300万円

【主な内容】

●台風第19号等による災害への対応(502億5,683万円)

- ①台風第19号等に係る被災者生活支援特別給付金(18億5,700万円)※被災した35市町村の18,570世帯を想定(1世帯当たり10万円)
- ②台風第19号等に係る災害対応検証事業(996万円)
- ③被災した公共土木施設の災害復旧費(439億3,460万円)
- ④土砂災害箇所への対策工事及びかけ崩れ対策事業(15億3,530万円)
- ⑤損壊した治山ダムや落石防護柵などの災害復旧事業(1億3,560万円)

自民党議員会が提出し可決した意見書

- 防災・減災、国土強靭化の充実強化に向けた取組の促進を求める意見書
- 国会における憲法論議の促進と国民的議論の喚起を求める意見書
- 私学助成の充実強化等を求める意見書
- 新たな過疎対策法の制定に関する意見書
- 持続可能な社会保障制度の確立を求める意見書
- 地域の実情に見合った持続可能な医療の提供を求める意見書

議会の構成が変わりました



▲太田光秋議長



▲長尾トモ子副議長

県議会の改選に伴い、議会の構成が変わりました。改選後初めての12月定例会において、新議長に自民党議員会の太田光秋議員、新副議長には同じく自民党議員会の長尾トモ子議員が選出されました。

また、自由民主党福島県議会議員会の会長に佐藤憲保議員、副会長に吉田栄光議員、幹事長に渡辺義信議員、総務会長に西山尚利議員、政務調査会長に矢吹貢一議員がそれぞれ就きました。

12月定例会設置の調査特別委員会

| | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 避難地域復興・創生等 対策特別委員会 | 委員長 青木 稔議員 副委員長 江花 圭司議員 |
| 災害に強い県づくり 特別委員会 | 委員長 満山 喜一議員 副委員長 坂本竜太郎議員 |
| 少子高齢化・人口減少 対策特別委員会 | 副委員長 高宮 光敏議員 |

▲12月定例会では、重要な課題について取り組む、調査特別委員会が設置されました。

新・所属委員会

常任委員会

| 総務 | 企画環境 | 福祉公安 | 商労文教 | 農林水産 | 土木 | 議会運営委員会 |
|---|---|-------------------------------------|--|----------------------------------|--------------------------------|--|
| ◎鈴木智夫 ○宮川政夫 ○青木昭一 ○小林優樹 ○小林昭樹 | ◎佐藤裕 ○佐藤義憲 ○長尾トモ子 ○西河原正之 ○矢吹貢一 ○山口信雄 | ○高宮光 ○佐藤憲 ○西山尚 ○星渡辺 ○康平 | ○遊佐久 ○佐々木 ○吉田栄 ○山田平四郎 ○水野透 | ○先崎温 ○坂本龍太郎 ○杉山純一 ○渡邊哲也 | ○佐藤隆 ○佐藤喜一 ○山辺江 ○佐藤義圭 | ◎小林昭一 ○西山尚利 ○山田平四郎 ○矢吹貢一 ○佐藤義彰 ○佐佐木 |

○委員長 ○副委員長

◎小林昭一
○西山尚利
○山田平四郎
○矢吹貢一
○佐藤義彰
○佐佐木

代表質問 (令和元年12月13日)

自民党議員会を代表して、幹事長の渡辺義信(白河市・西白河郡選出)が登壇し、代表質問を行いました。



○復興・創生と台風第19号等による災害の復旧を進めるため、令和2年度当初予算をどのように編成するのか

A 内堀知事

復興と福島ならではの地方創生に向けた施策を両輪として加速させる。さらに、今年度補正予算と合わせ、台風等で被災された方々の生活再建など、復旧に向けた取組を進めるとともに、防災力を強化し、更なる安全・安心の確保に取り組む。

○1学年1学級規模の高校の魅力化への取組は

A 教育長

湖南高校、西会津高校、川口高校に県立高校で初めて「コミュニティ・スクール」を導入し、住民の声を学校運営や教育活動に反映させ、各地域ならではの魅力ある学校づくりに取り組む。

児童虐待防止に関する条例案検討会を設置!

自民党議員会では、「未来ある子どもたちを虐待から守る県づくり」を進めるため、プロジェクトチームを設置し、児童虐待防止条例の制定に向けた検討会を県議会に設置するよう要請してまいりました。

12月11日、「児童虐待防止に関する条例案検討会」が設置され、**自民党議員会が取りまとめた条例案**について説明を行い、今後の検討会の進め方について協議いたしました。

引き続き、本県から児童虐待を根絶するためにも、一刻も早い児童虐待防止条例の制定を目指し取り組んでまいります。



台風第19号等からの復旧とふくしまの復興・創生を推進

令和2年、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

皆様におかれましては、ご家族お揃いの元、すこやかにお過ごしのことと存じます。

本年も自民党議員会所属議員、一丸となって、県土の復旧・復興と地方創生に取り組んでまいる所存でございます。本年も変わらぬご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願ひ申し上げます。



議員会長
佐藤 憲保
(郡山市・7期)



副会長
吉田 栄光
(双葉郡・5期)



幹事長
渡辺 義信
(白河市西白河郡・5期)



総務会長
西山 尚利
(福島市・4期)



政策調査会長
矢吹 貢一
(いわき市・3期)



政策調査会副会長
佐々木 彰
(伊達市伊達郡・2期)



政策調査会副会長
山口 信雄
(郡山市・1期)



政策調査会副会長
水野 透
(須賀川市岩瀬郡・1期)

正副政策調査会長は、全ての部会に参加し、地方創生の充実・強化と、直面する課題解決に向け調査・研究し、国や県に対して積極的に提言・要望を行ってまいります。

12月定例会での各部会の協議事項



部会長 鈴木 智
(いわき市・3期)



副会長 宮川 政夫
(東白川郡・2期)

総務部会

- 令和2年度当初予算編成方針について
- 防災・減災、国土強靭化の充実強化に向けた取組の促進を求める意見書など、3件の意見書の提出や請願について



部会長 佐藤 雅裕
(福島市・3期)



副会長 佐藤 義憲
(会津若松市・2期)

企画環境部会

- 福島県人口ビジョンについて
- 東日本大震災からの復興の基本方針について
- 新たな過疎対策法の制定に関する意見書の提出について



部会長 星 公正
(南会津郡・3期)



副会長 高宮 光敏
(二本松市・2期)

福祉公安部会

- 介護人材の確保に向けた県の取組について
- 持続可能な社会保障制度の確立を求める意見書及び地域の実情に見合った持続可能な医療の提供を求める意見書の提出や請願について



部会長 遊佐 久男
(二本松市・3期)



副会長 佐々木 彰
(伊達市伊達郡・2期)

商労文教部会

- 台風第19号等による被災中小企業等への支援策について
- 県立高校改革について
- 教育行政に関する請願・意見書について



部会長 先崎 温容
(田村市田村郡・3期)



副会長 坂本 龍太郎
(いわき市・2期)

農林水産部会

- 台風第19号等による農林水産業被害と対応状況について
- 被害の状況・復旧支援の状況等
- 被害に対する補助事業の概要(補助率等)
- 農林水産業に関する意見書について



部会長 佐藤 政隆
(本宮市安達郡・4期)



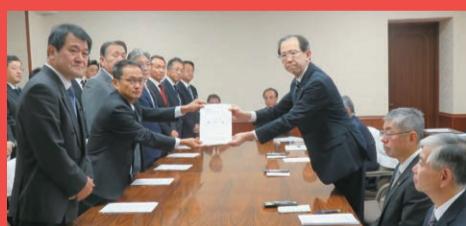
副会長 佐藤 郁雄
(会津若松市・1期)

土木部会

- 台風第19号等による被災状況及びその対応について
- 公共土木施設の被災状況と今後の対応について
- 令和元年度3号補正予算及び12月補正予算の概要について(台風第19号等の被害の復旧に要する経費等)

自民党議員会の活動

来年度予算獲得へ要望活動



自民党議員会は、県の令和2年度当初予算編成を前に、11月27日、内堀知事に対し、台風第19号等による被害からの早期復旧・復興など重点政策への予算配分を求める申し入れを行いました。

渡辺義信幹事長が要望書を知事に手渡した後、6つの部会ごとの重点要望について説明しました。



また、11月29日には、政府予算獲得のため、自民党支援友好団体の皆様とともに、関係各省庁や党本部に対して要望活動を実施しました。

自民党本部での要望会では、34の支援友好団体の幹部、県選出国會議員、県議会議員、合計約120名が参加し、渡辺義信幹事長から鈴木俊一総務会長へ要望書を提出いたしました。その後、7班に分かれ各省庁を訪

問し、各団体様のご要望を国へと届けるとともに、党本部では二階俊博幹事長、岸田文雄政務調査会長と面会し、台風第19号等に関する緊急要望とふくしまの復興・創生期間に向けた、課題解決に取り組むよう、強く要望してまいりました。

自民党議員会は、今後も福島県の復興をさらに加速させるため、党本部、国、県へ働きかけるなど、最善の努力をしてまいります。

